



墾丁国立公園は1982年9月1日に成立して台湾最初の国立公園となった。本園は台湾最南端の恒春半島にあり、東は大平洋に面し、西は台湾海峡があり、南は巴士海峡を臨んでいる。公園の総面積は陸地が18094ヘクタールと海陸13185ヘクタール、合計31279ヘクタールある。当園内の自然景観は実に豊富で特色があり、その上に史蹟や貴重な文化遺産もある。

この為に旅客の嗜好に異なりこの地を切りつた奇景と大海原の美景と唯一独特の豊富な生態景観を実際的に体験する共に大いに楽しんでもらいます。尚、墾丁は一つの自然公園であり、更に戸外の博物館でもある。公園の管理態は旅客サービスと各種タイプのツアーを旅客に満足させるために特別に簡単な自導式の解説パンフレットを準備し、旅客個人好みの景観の選定と自分のスケジュールのアレンジが出来る。この自導式の目標を満足させる為に、本解説案内に提供させる内容は、景観インフォメーション景観の図示及び案内、参考用スケジュール、ツアーの関連データ等があり、これ等は国立公園のツアー、自然生態及び地質学等に関する事柄等の実際体験に大いに役立つものである。

墾丁国立公園内ツアーの凡例

※一日ツアー(下記の3ルートあり)

※()内は滞在時間、隣りの数字は乗車所有時間

A. 森林の旅

旅客センター(30')10' → 森林レジャーランド(150') → ランチ・休憩(60') → 社頂自然公園(90')5' → 船帆石(5')1' → 貝殻砂展示館(10')3' → 鵝鑾鼻公園(60')5' → 龍磐公園(30')5' → 風吹砂(10') → 帰路約8時間。

B. 森林と海岸の旅

旅客センター(30分)10' → 森林レジャーランド或いは社頂自然公園(90')5' → 船帆石(10')1' → 貝殻砂展示館(20')3' → 鵝鑾鼻公園(30') → ランチ・休憩(60')25' → 南湾(30')10' → 猫鼻頭(60')10' → 後壁湖漁港(20')5' → 白砂(30')5' → 関山(30')10' → 西海岸景観道路、帰路約7時間10分

C. ドライブの旅

西海岸景観道路30' → 白砂(20')5' → 猫鼻頭(40')5' → 後壁湖漁港(20')5' → 龍鑾潭自然センター(20')5' → 瓊麻工業歴史展示区(20')5' → 南湾(10')5' → 旅客センター+ランチ・休憩(60')10' → 小湾(20')5' → 船帆石(5')1' → 貝殻砂展示館(10')3' → 鵝鑾鼻公園(60')5' → 龍磐公園(30')5' → 風吹砂(10')15' → 佳樂水(50') → 帰路(省200道路)約8時間。

※二日ツアー

第一日:旅客センター(60')10'→森林レジャーランド或いは社頂自然公園→ランチ・休憩(20')→船帆石(5')1'→貝殻砂展示館(10')5'→鵝鑾鼻公園(60')5'→龍磐公園(30')5'→風吹砂(10')15'→港口溪→佳樂水20'→恒春20'→南湾海水浴場→住宿、夜間活動:龍磐公園觀星(或いは出火・燈台、墾丁町夜遊び)

第二日:早朝小湾海水浴場散歩→畜産試験所(フレッシュ・ミルク、山羊ミルクを飲み、牛肉、干し牛肉買い)→墾丁町ショッピング、記念品→青年活動センター、青蛙石→ランチ・休憩→瓊麻工業歴史展示区5'→龍鑾潭自然センター20'→後壁湖漁港→猫鼻頭10'→白砂10'→関山→帰路(西海岸景観道路)

※三日ツアー(提案ルート1)

第一日:旅客センター(60分)10'→森林レジャーランド→ランチ・休憩→社頂自然公園5'→船帆石5'→青年活動センター及び青蛙石、小湾海水浴場→宿泊、夜間活動、龍磐公園觀星

第二日:船帆石4'→貝殻砂展示館3'→鵝鑾鼻公園→ランチ・休憩5'→龍磐公園5'→風吹砂15'→港口溪→佳樂水20'→恒春10'→南湾海水浴場→宿泊、夜間活動:出火・燈台・墾丁町夜遊び。

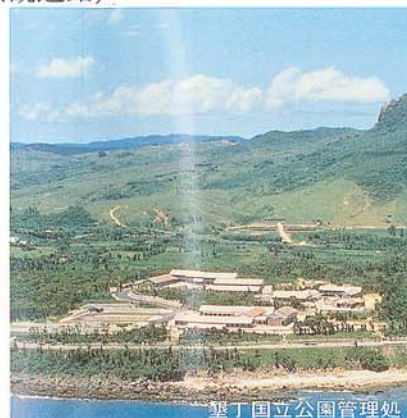
第三日:墾丁牧場→大湾ビーチ・ショッピング、→ランチ・休憩→瓊麻工業展示館5'→龍鑾潭自然センター20'→後壁湖漁港→猫鼻頭10'→白砂10'→関山→帰路(西海岸景観道路)

※三日ツアー(提案ルート2)

第一日:旅客センター(60')10'→社頂自然公園5'→船帆石→ランチ・休憩→貝殻砂展示館3'→鵝鑾鼻公園5'→龍磐公園5'→風吹砂10'→港口溪→佳樂水→恒春→宿泊、夜間活動:出火・燈台・墾丁町夜遊び。

第二日:森林レジャーランド(第一、第二区)→ランチ・休憩　ダイビング活動
夜間活動:龍磐公園觀星

第三日:No.3原子力発電所見学→瓊麻工業展示区5'→龍鑾潭自然センター20'→後壁湖漁港→猫鼻頭10'→白砂10'→関山→帰路(西海岸景観道路)



※トピック・ツアー

A. 鳥類観賞の旅

九、十月鷹観賞の旅

社頂自然公園(赤腹鷹とグレー・イーグルの飛来を観賞)→旅客センター(鳥類フィルムの観賞、展示)→龍鑾潭南岸(白鷺群の観賞)→龍鑾潭自然センター(鳥類展示の観賞)→満州里徳橋(落鷹の観賞)。

十一月～十二月水鳥の旅

旅客センター(鳥類フィルムの観賞・展示)→龍鑾潭南岸(雁鳥群の観賞)→龍鑾潭自然センター(鳥類展示観賞・水鳥の観賞)

B. 植物の旅

旅客センター(植物フィルム観賞・展示)→社頂自然公園(高価値珊瑚礁植物の観賞)→香蕉湾海岸林(海岸林植物の観賞)→鵝鑾鼻公園(海浜植物の観賞)→龍磐草原(草原植物)→風吹砂(砂地植物)

C. 人文の旅

旅客センター(人文フィルムの観賞・展示)→後湾牡丹社事件記念碑→恒春古城→瓊麻工





龜山



後壁湖



白砂



青年活動センター



青蛙石



小湾

墾丁国立公園重要景観の特色及びツアーのテーマ

重要景観	特色	ツアーのテーマ
亀山	平頂丘陵からの河口、海岸景観	*地形 *景色
後湾	海湾、海洋生物博物館	*珊瑚礁海岸 *海洋生態展示
万里桐	海湾、漁港、漁村景	*潮間帯観察 *ダイビング *泳ぎ
罽廣嘴	海湾、漁港、漁村景色	*景色 *泳ぎ
関山	珊瑚礁台地、奇岩怪石	*景色 *地形 *日の入り観賞
白砂	海湾、砂浜	*砂浜活動 *貝殻砂
猫鼻頭	崩崖と海水侵蝕地形	*海侵蝕小地形 *景色
後壁湖	ヨット埠頭	*ヨット活動 *魚市場
龍鑾潭	湖泊水域、水鳥	*賞鳥 *景色
瓊麻工業 歴史展示区	恒春麻工場	*瓊麻歴史フィルム観賞 *繊維機械、麻製品展示
南湾	海湾、砂浜	*景色 *泳ぎ *ダイビング *砂浜活動
墾丁国立公園 管理处	ビデオ、展示施設付、 赤瓦建築物	*旅客インフォメーション *スライド フィルム観賞 *解説サービス *展示等
小湾	美しい小海湾	*泳ぎ *ダイビング *砂浜活動
青年活動センター	福建式建築	*伝統的住居と環境の体験
青蛙石	独立山峰	*海侵蝕地形 *海岸植物
大尖山	独立山峰、草原風景	*景色
墾丁森林レージャランド	樹木密生、山谷、洞穴あり	*熱帯植物の旅 *石灰岩洞穴
社頂自然公園	突起珊瑚礁、動物、 植物種類多し	*突起珊瑚礁地形 *高価値珊瑚礁植物 *賞鳥 *賞蝶
船帆石	独立海中奇岩(礁)、砂浜	*砂浜活動 *景色
砂島	貝殻砂浜	*貝殻砂展示 *景色
鵝鑾鼻公園	灯台、珊瑚礁	*景色 *熱帯海岸植物 *賞鳥・賞蝶
台湾最南端	珊瑚礁海岸、海浜植物	*景色 *熱帯海岸植物
龍磐	大草原、崩崖地形	*景色・日の出・夕霞 *賞星
風吹砂	砂河、砂瀑、砂丘	*景色・地形 *砂地植物
佳楽水	砂岩海岸地形	*砂岩海岸の旅 *日の出
満州	溪流谷地、田圃	*秋季節賞鷹
出火	地下天然ガスの噴出	*特殊地形景観



墾丁森林レジャランド石灰岩洞穴



社頂自然公園

旅客注意

旅客注意事項

- * 本園は人工施設のない自然景観を主体としているので、特に自分の野外安全に注意をする事。
- * 断崖、海浜等地域の安全に注意する様。特に季節性の強風と荒波に注意をする事。
- * 指定の歩道から離れない様、それから毒蛇と野蜂にも要注意。

旅客の遵守事項

国立公園法第13条の規定に依り、公園区域内で下記の行為を止めて下さい。

1. 草木の焼却或いは野焼き整地。
2. 動物の狩猟と魚類を捕獲。
3. 水質或いは空気の汚染。
4. 花木の折断。
5. 樹木、岩石及び標示札にの落書と彫刻(文字、図案等)。
6. 果物の皮、紙屑或はその他汚物の任意抛棄。
7. 規定以外個所の車両乗込み(駐車含む)
8. その他の国立公園管理处禁止の行為。



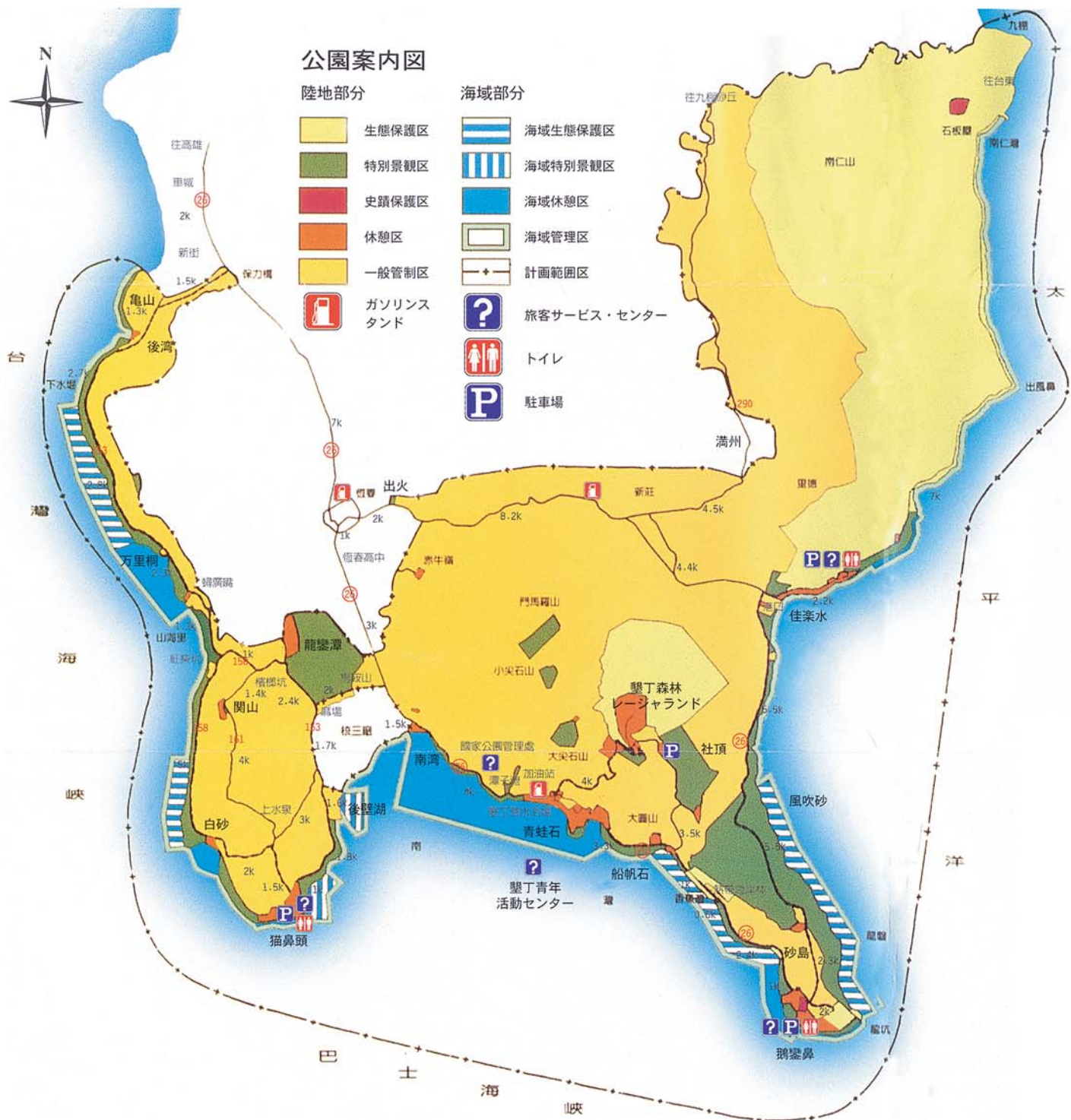
公園案内図

陸地部分

- 生態保護区
- 特別景観区
- 史蹟保護区
- 休憩区
- 一般管制区
- ガソリンスタンド

海域部分

- 海域生態保護区
- 海域特別景観区
- 海域休憩区
- 海域管理区
- 計画範囲区
- 旅客サービス・センター
- トイレ
- 駐車場





国立公園の名勝案内

亀山

保力経由で壘丁公園の西側入口から西海岸通りに入ると遠方から右前方に外観が亀の甲らしき平坦な小さいな丘が見える。これは亀山なり、亀山の頂上での視野がとても広く、恒春の縦谷平原を眺め、遙か前方に保力溪と四重溪の河口の美しい景色が見える。

後湾

ここは安静で素朴な漁村である。臨海の景色が良く、陸地も広く、オーシャン科学の発展及び海上レジャーの立地条件が頗る良い。ここに国立海洋生博物館が設置されている。

万里桐

これも同じく西海岸にある素朴な漁村であり、一般的に豊富な美しい海底景観で知られ、特にダイビング愛好者に好まれている所でもある。又、ダイビング者だけでなく、潮流微生物等の研究、観察者に対しても絶好のポジションである。

恒春満潮引き潮参考リスト

	旧 暦	満 潮	引き潮	小満潮	小引き潮
大潮	01 16	06:50	12:50	18:50	00:50
	02 17	07:38	13:38	19:38	01:38
	03 18	08:26	14:26	20:26	02:26
	04 19	09:14	15:14	21:14	03:14
中潮	05 20	10:02	16:02	22:02	04:02
	06 21	10:50	16:50	22:50	04:50
	07 22	11:38	17:38	23:38	05:38
	08 23	12:26	18:26	00:26	06:26
小潮	09 24	13:14	19:14	01:14	07:14
	10 25	14:02	20:02	02:02	08:02
	11 26	14:50	20:50	02:50	08:50
	12 27	15:38	21:38	03:38	09:38
長潮	13 28	16:26	22:26	04:26	10:26
	14 29	17:14	23:14	05:14	11:14
	15 30	18:02	24:02	06:02	12:02

関山

別名高山巖とも言われ、全地区の高さが約152メートルの珊瑚礁台地になっていて、この台地上に礁石が立ち並び、又、岩溝が縦横に群がっている。北側は大平頂傾斜台地と裾礁海岸を望み、西海岸側は漁村が点在し、東側は恒春縦横平原、龍鑿潭東方丘陵を鳥瞰出来て、南側は猫鼻頭から鵝鑾鼻一帯の海岸線を隅なく展望し得る。更に国立公園内で日の入りを遠望出来る最適の場所である。

日の入り時刻表

月	日	日の入り時刻	月	日	日の入り時刻	月	日	日の入り時刻
一 月	01	17:25	五 月	05	18:25	九 月	02	18:13
	05	28		10	27		07	08
	10	31		15	30		12	03
	15	35		20	32		17	17:58
	20	37		25	34		22	53
	25	41		30	36		27	49
30	45			30	30			
二 月	04	17:48	六 月	04	18:38	十 月	02	17:44
	09	51		09	40		07	39
	14	54		14	41		12	35
	19	56		19	43		17	30
	24	59		24	43		22	27
	29	44					27	24
三 月	01	18:01	七 月	04	18:45	十一月	01	17:20
	06	03		09	44		06	17
	11	05		14	44		11	16
	16	07		19	43		16	15
	21	09		24	41		21	13
	26	11		29	38		26	12
31	12			01	01			
四 月	05	18:13	八 月	03	18:36	十二月	06	17:12
	10	15		08	33		11	14
	15	17		13	29		16	15
	20	19		18	26		21	17
	25	21		23	22		26	19
	30	23		28	18		31	22
						26		

白砂

ここは安静なる小港湾で、長さ約400メートルに及ぶ美しい純白な砂浜があり、砂質は主に貝殻と珊瑚の碎粒で形成されて、炭酸カルシウムの含有量が87.6%以上もある。この港湾の東側に屏風状の台地があり、冬季はそよ風吹き波静かなので、多種類に亙る砂浜、海上レース、レジャー等に適する。

罎廣嘴(広口蟹)

ここは自然的に形成された一つの小港湾であり、蟹のはさみの形に似ているので斯る地名あり。又、「山海」の別名を持つ、これはこの地区の景観が美しい上に珊瑚・海洋生物の種類が沢山あります。



墾丁青年活動センター

青蛙石(かわず石)の北側にあるこのセンターは福建式の建築物で旅客に台湾の伝統的な居住と環境を自分自身で体験出来るチャンスを提供する。

小湾

かわず石の南側にあり、美しい白色の砂浜は泳ぎと水遊びに絶好の場所であり、又、ダイビングと珊瑚観賞にも最適で、同時に熱帯魚等の海底奇観を有するパラダイスでもある。

佳楽水

原名を「佳洛水」と称し、即ち「滝」の福建語の発音である。ここは層状砂岩が長期間の強風、波浪の打撃と侵蝕等で各種の怪奇なる岩石、例えば棋盤石、穴壺及び蜂巢状の岩石等の特殊形状になり、これは貴重なる野外地理教育の良き教室でもある。

満州

満州はこの墾丁国立公園内で一番長い溪流の河口になり、肥沃な溪谷間に良い田園が縦横に密集している。尚、風当たりの良くない丘陵地は人が少なく、樹木が密生し、毎年の秋頃に渡り鳥のグレー・イーグルが飛来して棲息する。この近くの里徳橋はこのイーグルの飛降りと去る様子等を観賞するのに絶好の場所である。

出火

出火の地質は墾丁層(泥岩層)で隙間が非常に多く地下の天然ガスがこの隙間から地上に噴出して点火燃焼をして噴火(出火)の現象が発生するのでこの地名を出火と命名された。但し夏と秋は雨量が多い為にこの隙間が塞がれ出火をしない、冬と春は乾燥期なのでこの出火現象が良く、非常に壯観である。

青蛙石(かわず石)

かわず石は海中に直立し、一見一匹のかわずが海へ飛び込む様子をしているので斯かる名称あり、これは大、小尖山と同じく墾丁泥岩層中の礫岩塊に属するものである。

これは墾丁国立公園を代表する地形マップでもあり、色々変わった角度から観賞をすると多種の異なる形状を示し、近くから見れば一塊の大石板に見える。又、鵝鑾鼻から遠望をすると壮大な尖った聳え立った形をしているので斯かる命名をされたと言う。

猫鼻頭(猫ばな頭)

台湾南端の西岬にあり、又、バシー海峡を隔て鵝鑾鼻と相対している。これは岬の断崖の一角が崩れ落ちて礁岩を形成し、それが猫ばな頭に似ている為に斯く命名された。ここは典型的な珊瑚礁海岸の海水に依る侵蝕地形、裾礁、崩崖、海蝕溝、礁柱及び穴壺等の小形景観が頗る豊富にある。

後壁湖

頭魚等が主で、秋冬季は白鱗、黒鱗と剣かじきが一番多い。

目前この地区でヨットの埠頭を建設中、将来は墾丁海域のレジャーの本場となる。

龍鑾潭

この総面積が大きく、満水時の面積が約1,750km²ある。この水は主として水田の灌漑に使用され、毎年の秋冬時に渡り鳥が群集し、南台湾の有名な野鳥パラダイスとなる。尚、西海岸にある自然センターは台湾屈指の鳥類生態の展示館があり、多種に亘る鳥類の動、静態の展示をしている。

龍磐

龍磐は佳鵝公路の近くにあり、太平洋側の広大な湿草を臨み、全地域が珊瑚礁石灰岩台地がらなり、又、石灰岩が雨水に溶蝕されて崩崖、それに侵蝕の為に洞窟、裂溝等を形成する。尚、壮大なる無限の視野は日の出、夕霞及び夜空の星の観賞等に最適である。

日の出時刻表

月	日	日の出時刻	月	日	日の出時刻	月	日	日の出時刻
一 月	01	06:36	五 月	05	05:23	九 月	02	05:41
	05	38		10	20		07	42
	10	38		15	18		12	42
	15	39		20	16		17	44
	20	39		25	14		22	46
	25	37		30	13		27	47
30	36			30				
二 月	04	06:35	六 月	04	05:13	十 月	02	05:49
	09	31		09	13		07	51
	14	28		14	13		12	52
	19	26		19	14		17	54
	24	22		24	15		22	56
	29	17					27	58
三 月	01	06:18	七 月	04	05:18	十一月	01	06:01
	06	14		09	20		06	04
	11	10		14	22		11	07
	16	05		19	24		16	10
	21	01		24	26		21	13
	26	05:56		29	28		26	16
31	51			01				
四 月	05	05:46	八 月	03	05:30	十二月	06	06:20
	10	44		08	32		11	23
	15	37		13	34		16	26
	20	33		18	36		21	29
	25	29		23	37		26	32
	30	26		28	39		31	34
							36	

風吹砂(風砂)

恒春半島の乾、湿季節ははっきりして、夏は豊富な雨量を有する西南気流が流れ、そしてその雨水が砂塵を海中に流し込み、冬は強い東北季節風が海岸の砂粒を断崖上に吹き上げ、即ち風吹砂(風力で砂塵を吹き上げる)で、砂瀑、砂河及び砂丘、如き特殊の景観を作る。



鵝鑾鼻灯台



龍磐崩崖



佳楽水



台湾最南端



風吹砂



龜山眺め保力溪の河口

瓊麻工業歴史展示区

古くから「恒春麻工場」として知られ、日本時代は「台湾纖維株式会社」と称されて終戦後に「台湾農工企業公司」の経営管理下に置かれて、1984年に墾丁国立公園管理处が成立した時点で、国家、人文資産の保存と地方特色の展示の為に正式に「瓊麻工業歴史展示区」を成立して、庶民旅客に対し、瓊麻工業が恒春半島の経済及び生態に対して大きな影響がある重要性を解説し認識させる。

南湾

昔は「大板埕」と言われ、日本時代は曾って捕鯨場であったが、現在は単なる漁村である。海岸線は約600メートルに及び真白な綺麗な砂浜が続き、多種のレジャー、レース等に適する。休憩所内にシャワー、軽食堂等の施設があり、旅客に各種のレジャー、サービス等を提供している。

墾丁国立公園管理处

潭子湾にあり、行政センターと旅客センターの二部門に分けられ、前は公園内の業務と管理をし、後者はインフォメーション、ビデオとメディアフィルム等の提供、解説に当たり、尚、ガイドと展示等のサービスをする。

墾丁国立公園内旅客センターのサービス項目

サービス項目	時 間	内 容
インフォメーション	毎日 08:30 ~ 17:00	各種ツアーのインフォメーションを提供する(食事、宿泊、交通データ、安全に関する注意事項、スケジュールに対する提案等を含む)。
ビデオテープ等の観賞	毎日 08:40 ~ 16:20	墾丁国立公園の景観、資源のスライドとフィルム等の観賞
バスガイドの解説	毎日 08:30 ~ 17:00	20名以上の団体(自車両を持つ)は二週間前に書類(公、私書函共に可)にて本処の解説教育課宛に、解説サービスを予約する。但し、下記の内容を記述する。 1. 参観団体名、人数。 2. 参観日期、予定到着時間と滞在期間。 3. 参観の予定スケジュール(本処でアレンジの代行するも可能)。 4. 連絡者氏名と電話。
展示	毎日 08:30 ~ 17:00	墾丁公園内の各種景観資源等を図表、標本、模型及びビデオテープ等で展示紹介をする。
書類の販売	毎日 08:30 ~ 17:00	墾丁公園各種出版品の販売(書籍、Tシャツ、記念品等)

墾丁森林レージャランド

本レージャランドの旧称は墾丁公園と称し、日本時代は熱帯植物園と呼ぶ。公園内の至る所に出張った珊瑚礁岩があり、そこに多種の樹木が繁茂し、原生(始)林の樹種以外に、早期の外国から熱帯植物もある。又、公園内の仙洞は銀龍洞、一線天、銀葉板根、と垂榕谷……等があり、至る所に絶景ありで大いに探索と観賞をする価値がある。

社頂自然公園

社頂付近は昔のパイワン族(高砂)の部落でクラルと言われ、全域が凸起せる珊瑚礁の地形を成し、裂谷(深い溝)、石灰岩洞穴及び草生湿地等がある。又、公園内に多数の豊富な蝶類食草と蜜源となる植物が育ち、蝶類が至る所で飛び廻り、蟬の鳴音が絶えない。尚、長期間に至って東北風に吹かれ水放しの風剪(切)樹が恰かも天然の盆栽の様です。それから東側の方は台湾花紋(梅花)鹿の繁殖地となり、野生動物の育生地でもある。

船帆石(帆船名)

これは陸地(台地)から海中へ転落して形成された珊瑚礁岩で、遠望すれば出帆をする帆船に似ている為に斯く命名をされたもの。又、近くで眺めると恰かもアメリカの前大統領ニクソンの横顔に見えるとの事で、ニクソンの頭の別名あり。

砂島

本島は公園内でも一番美しく、粒子が均一な砂質を存し、約220メートルの砂浜がある。砂質は貝殻砂(貝殻、珊瑚砕石、有孔虫等)で炭酸カルシウムの含有量が97.7%の高純度を存している。これは国立公園の「生態保護区」であり、貝殻砂の展示館が設けられている。

鵝鑾鼻公園

鵝鑾鼻は台湾最南端の岬でバシー海峡と太平洋の分岐点でもある。公園内に巨礁が林立し、独特の高価な珊瑚植物と熱帯性海岸植物等が繁茂している。又、古今中外に有名なる古蹟の灯台(1882年建設)の外に、若干の5,000年前の史前古蹟が発見されている。

台湾最南端

鵝鑾鼻公園の東南側に、台湾本島の最南端にある。(経度120° 50' 59" 北緯21° 53' 58")でここにランドマークの解説石碑があり、旅客に「吾輩一遊す」と自慢し、豪語する。



万里桐



龍鑾潭



龍鑾潭賞鳥館

交通状況

墾丁国立公園の交通は恒春を中心として放射状で連結される。

概略のコースは下記の通り

高雄→恒春 (台汽、高雄、屏東、中南バス)

恒春→恒春 (台汽、屏東バス)

恒春→森林レジャーランド

恒春→鵝鑾鼻

恒春→佳楽水

恒春→長楽

恒春→頂白砂

恒春→万里桐

恒春→後湾

連絡電話

墾丁国立公園管理处	08-8861321
墾丁国立公園警察局	08-8861331
猫鼻頭公園	08-886-7527
龍鑾潭自然センター	08-8891456
瓊麻工業歴史展示区	08-8866520
南湾休憩区	08-8892894
墾丁青年活動センター	08-8861221
墾丁森林レジャーランド	08-8861211
社頂自然公園	08-8861489
砂島貝殻砂展示館	08-8851204
鵝鑾鼻公園	08-8851101
佳楽水風景区	08-8801083
恒春病院	08-8892704
キリスト病院	08-8892294